

呼吸機能検査（肺機能検査）中止についてのお知らせ

2021年4月1日

新型コロナウイルスによる感染症（COVID-19）については、現在も日本国内で多数の患者が発生しており、院内感染の事例も報告されています。

呼吸機能検査の対象者も無症状の COVID-19 感染者である可能性が否定できないため、深呼吸や最大努力での強制呼気などの手技を行うことは、周囲への汚染飛沫・エアロゾルの拡散を生じ感染拡大を来す可能性が懸念されます。

「新型コロナウイルス感染症流行期における呼吸機能検査の実施について」

日本呼吸器学会より

現在、日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本肺癌学会の呼吸器3団体の見解は、現在のワクチン接種が落ち着くまでは、必要例※のみ呼吸機能検査は行うべきという見解で一致しております。

※必要例とは、以下のような場合が該当します。

- ・手術による麻酔に際して評価が必要な場合
- ・喘息の発作時や慢性閉塞性肺疾患などの治療に関して評価が必要な場合

健診や人間ドックは「現在の健康状態を明らかにし、健康異常に対する早期発見と健康の保持」という目的で行われています。自覚症状がないのにすでに発症している病気や、将来自分が病気になりうるリスクを見つけることに適しているため、上記のようにすでに症状がある場合は、健診や人間ドックの検査に該当しません。

そのため、新型コロナウイルスのエアロゾルによる感染が否定できない現状を鑑みて、ミッドタウンクリニックでの呼吸機能検査は、2020年4月6日より実施を中止させていただいておりますが、2021年度も継続で中止とさせていただきます。

感染拡大を防止し、安心・安全な受診環境を確保するために、お客様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様がより安心して当院にご来院頂けるようにスタッフ一同感染症対策の徹底をしてお待ちしております。

ミッドタウンクリニック
健診・ドックセンター